



最優秀賞

山梨県では毎年2月を「ボランティア・NPO 活動推進月間」と定め、ボランティア・NPO 活動の普及・啓発を図る事業を実施しています。今回は、ポスター図案コンクールの最優秀賞受賞者に熱い思いを聞いてきました!

日本中にボランティアの輪!
思いをつなぐバトンタッチ!



甲府第一高等学校1年
こっぽ ひびき
小坪 響さん

小坪さんの将来の夢は中学校の美術の教師になること!
夢に向かって頑張ってるね!

スローガンである「広げよう 繋げよう ボランティアの輪」をパッと見てわかるように描くことを心がけました。

私自身、ボランティアの経験もあり、楽しかったし、人の手助けをしている感じや普段味わえないような経験をさせてもらい、ボランティアの素晴らしさが広がるように、ボランティアの絵と輪を日本中に描きました!

「繋げる」という単語から連想するものを考えたときに、一番イメージに合ったものがバトンでした。ボランティアの思いを次に渡していくバトンタッチです!

※「ボランティア・NPO 活動推進月間」について、詳しくは山梨県県民安全協働課 NPO・人権担当 Tel.055-223-1351 まで。

取材希望団体
募集中!

■協働支援課

Tel.055-231-5537 まで

地域で活躍する皆さんの
熱い活動を紹介するコーナー!



きっと世界は晴れるから



劇団さくらっ子



熱活!

▼1月26日に市役所1階市民活動室で発表会を行いました。今回は感染予防として撮影したものを上映しました。



▲実は、撮影場所は協働支援センターでした!(^3^)/メンバーの方たちは初めて鑑賞者と一緒に自分たちの演技を見たそうです。

寸劇で伝え、
学び、考える!

結成は平成16年(2004年)。甲府市女性市民会議(現在の甲府市男女共同参画推進委員会)と一緒に学んだメンバーで、男女共同参画を柱に環境問題や社会問題などもテーマに取り入れ、「寸劇」という形で、鑑賞者が各問題について考え、理解を深めることを目的に活動しています。

演目は現在19作にのぼり、パソコン紙芝居やパワーポイントでの説明を取り入れるものなどもあり、大人から子どもまで一緒に観て、笑って、考えることができるように工夫も凝らしています。



◀地球を守れアースマン(温暖化問題)

コロナ禍のなかでも活動を続けて

いますが、常に人との距離や感染予防対策を意識し、徹底しているとのこと。また、改めて自分たちの演技を見直す時間もでき、よかったとのこと。

コロナが落ち着いたあかつきには、皆さんに生の演技を見てもらい、これまでどおり問題を一緒に考え、お役に立てる活動をしていきたいです!と熱く語ってくれました。

演技を見直す時間が
できました!(^0^)



一人ひとりが
生きやすい
社会の実現を!

詳しくは、子ども応援課
055-231-5538 まで



▲クラブの様子。センター3階にある多目的室で開催しているよ!

■放課後学びクラブ
中学生が大学生のお兄さん・お姉さんや地域の方と一緒に学習し、楽しく過ごせる居場所です。NPO法人3団体と連携を図り、毎週月・火・金曜日の午後4時〜8時に開催しています。興味のある方はぜひ!



子どもたちの育ちを応援する方々が主体となり、連携・協働しながら、子どもが健やかに成長し、自立するための応援事業を実施しています。

甲府市子ども
応援センター

センター内に
付設しています

